

総合医を育て地域住民の安心を守る会

第2回市民フォーラム「総合医時代がやってくる」概要

※内容等、一部変更になる可能性もあります。

趣旨・目的

地域住民の安心を守るための、総合医のあり方やその重要性、今後わが国で総合医を育成していくための方策等について、広く国民全体の意識を啓発するために、本フォーラムを開催します。

総合医の会とは

地域住民の生活を守り、地域社会の活力を高める上で必要不可欠となる総合医の普及・浸透・育成を目指して、平成23年4月に発足しました。
(会長：福井次矢・聖路加国際病院院長)

参加料：無料

※事前申込制・先着順です

※参加ご希望の方は、裏面の申し込み用紙に必要事項記入の上、FAXにてお送り下さい（電話・メールでも受け付けています。詳しくは裏面をご覧ください。

日時 平成24年7月8日（日）13：00～16：30

場所 全国社会保険協会連合会・研修センター（港区高輪）
※地図は裏面をご覧ください

12：40開場

13：00開始

13：10～13：50 基調講演「総合医時代がやってくる」

【講師】尾身 茂氏（独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構理事長・総合医を育て地域住民の安心を守る会世話人）



わが国において、今なぜ総合医が求められているのでしょうか。総合医にはどのような役割が求められ、国民からみてどのようなメリットがあるのでしょうか。また、どのように総合医を育成していけばよいのでしょうか。期待される総合医のあり方について様々な角度からお話します。

14：00～16：30 パネルディスカッション

【パネリスト】※五十音順

梶井英治氏（自治医科大学医学部教授）



地域社会全体で、どのように総合医を育成していけばよいのでしょうか。総合医の教育や育成に携わる立場からお話します。

佐藤元美氏（一関市国保藤沢病院事業管理者）



今、地域において、どのような医療が求められているのでしょうか。誰もが必要な医療を受けられるようにするには、どうすればよいのでしょうか。実際に医療を提供する立場からお話します。

永井悦子氏（つくば市議会議員・つくば市民ネットワーク会員）



地域において、どのような医療提供体制を作っていけばよいのでしょうか。地域行政に携わる立場からお話します。

野中 博氏（東京都医師会長）



地域住民の生活を支える医療を構築していくためには、どのようにすればよいのでしょうか。地域医師会の立場からお話します。

藤本晴枝氏（NPO法人地域医療を育てる会理事長）



これからは、住民や患者も医療のあり方を主体的に考え実践していく必要があります。地域住民・患者の立場からお話します。

[助言者]

福井次矢氏（聖路加国際病院院長・総合医を育て地域住民を守る会会長）



[司会]

田中秀一氏（読売新聞社社会保障部長）



主催

総合医を育て地域住民の安心を守る会
「総合医を育て地域住民の安心を守る会」事務所（代表世話人 伊藤 雅治・田中 一哉）
TEL. (03)3291-8808 FAX. (03)3291-9847 e-mail nakajima@libertas.co.jp

共催

メディカル・マネジメント・プランニング・グループ
NPO法人VHJ機構
公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会

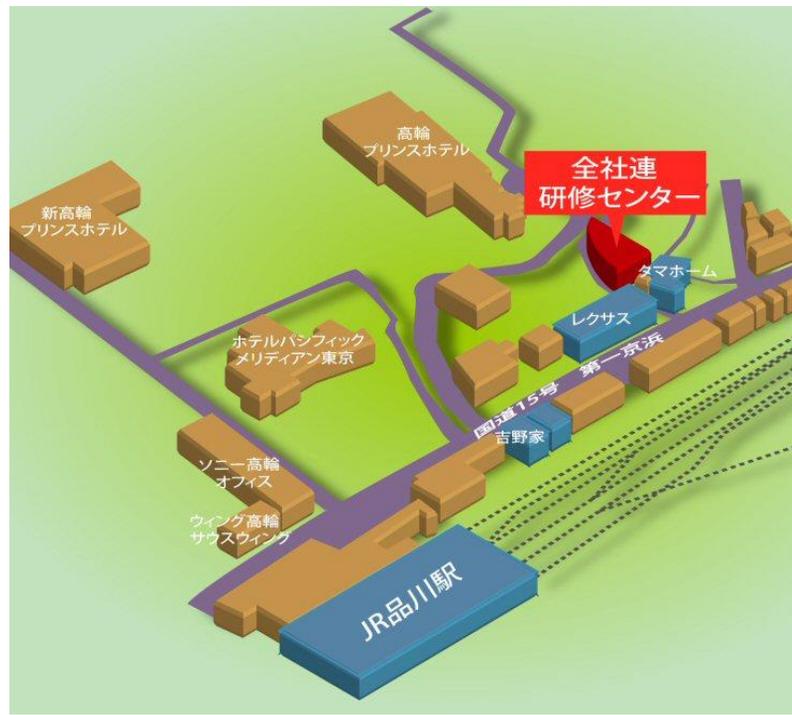
7月8日（日）開催の「総合医を育て地域住民の安心を守る会」第2回フォーラム
参加申し込み

※下欄に必要事項をご記入の上 FAX にてご送付下さい（電子メールでも結構です）

※ご記入いただきました本紙を当日受付までお持ちいただけましたら幸甚に存じます。

ご氏名 フリガナ	
ご所属	
ご役職	
ご連絡先（電話番号）	

<会場地図>



会場の名称

全国社会保険協会連合会研修センター

会場の所在地

〒108-8583

東京都港区高輪3丁目2番12号

TEL : 03-3445-0800

総合医を育て地域住民の安心を守る会 事務局 行き
FAX. 03-3291-9847

※メールの場合は、nakajima@libertas.co.jp までお送り下さい。